

MEDIC FIRST AID®

Emergency Care First Aid

エマージェンシーケア・ファーストエイド

このコースでは、CPR/AEDのような即座に命にかかわる事態の応急手当て（救命法）しか訓練を受けていない方、応急手当ての訓練を全く受けていない方、あるいはファーストエイド（救急法）に特化した訓練を受けたい方のためにデザインされたプログラムです。日常的に発生しがちな病気やケガを管理するために必要なスキルを習得します。

欧米では、企業が従業員に CPR/AED のような救命法の訓練の他にこうした病気やケガの対処法の訓練を受けさせることが義務づけられている国もあります。より効果的で有能な救助者には、救命法と救急法の両方で訓練を受けていることが期待されるからです。

コース内容

- 救助者の役割
- 患者に近づく
- 生命を支えるための基本スキルの中の：
 - 気道—頭部後屈あご先挙上
 - 気道の異物を取り除く—ロブロール
 - 気道を守る—回復体位
 - 初期の評価
- 出血とショック
- 病気の手当て
- ケガの手当て
- 病気とケガの項目別応急手当て※
 - 切断
 - 咬み傷と刺され傷
 - やけど
 - 暑さへの露出（暑熱障害）
 - 寒さへの露出（体温低下）
 - 胸のケガ
 - 目のケガ
 - 頭のケガ
 - 筋肉と骨のケガ
 - 柔らかい組織のケガ
 - 刺さった物体
 - アレルギー反応
 - ぜんそく
 - 糖尿病の緊急時
 - 心臓発作
 - 中毒
 - 発作
 - 脳卒中
- 患者を移動する
- 応急手当てに伴う精神的なインパクト



コースの条件と構成

受講対象

- 一般市民

クラスの人数比

- 指導員1名に対し
受講者最大12名まで。

インストラクター使用教材

- 講習用 DVD
- インストラクター・マニュアル

受講者用教材・修了証

- 受講生ガイド
- ポケット・スキルガイド
- 救急計画
- 実習用品セット
(保護用手袋、包帯、ガーゼ等)
- 壁掛け用修了証書
(追加費用はかかりません)

スキル実習

小グループに分かれて基本的なスキルの練習をします。オプションのシナリオを使ってそのスキルを現実にあてはめる練習を行なうこともできます。

所要時間

4～5時間

参加者数や受講者側のニーズによって異なります。

※スキル練習や項目別応急手当ては、受講者の希望や時間の制約によって選択されることがあります。

詳しくは下記、MFA トレーニング・センターまでお問い合わせください。

講習のお問い合わせは：